

平成30年度 第30回全国高等学校ボクシング選抜大会

兼 JOCジュニアオリンピックカップ

実 施 要 項

- 1 主 催 一般社団法人 日本ボクシング連盟
公益財団法人 全国高等学校体育連盟
- 2 後 援 文部科学省 公益財団法人 日本オリンピック委員会 群馬県 群馬県教育委員会
前橋市 前橋市教育委員会 公益財団法人 群馬県スポーツ協会 前橋市体育協会
- 3 主 管 公益財団法人 全国高等学校体育連盟ボクシング専門部 群馬県ボクシング連盟
群馬県高等学校体育連盟 群馬県高等学校体育連盟ボクシング専門部
- 4 期 間 平成31年3月24日(日)～3月28日(木)
- 5 会 場 試合会場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター
〒371-0047 群馬県前橋市関根町800番地 電話 027-234-1200

健診会場 24日総合健診: ALSOK ぐんま総合スポーツセンター
25日以降健診: さくらホテル
- 6 階 級 男子 ピン級からミドル級までの8階級
女子 ピン級、フライ級、ライト級の3階級
- 7 競技規則 一般社団法人 日本ボクシング連盟競技規則による。
- 8 競技方法 (1) 男女とも個人戦トーナメント方式で、第1位、第2位、第3位(2名)を決定する。
(2) 1R2分 3Rとする。
- 9 日 程

月 日	曜	健診・計量			競技日程	
3月24日	日	12:50 13:00	点呼 第1回健診・計量	全選手	15:30	監督会議・組合せ抽選 (健診計量会場)
25日	月	7:30	第2回健診・計量	当日出場者	7:40 10:30 終了後	テクニカルミーティ ング 開会式 競技開始(1回戦)
26日	火	7:30	第3回健診・計量	当日出場者	10:30	競技開始(準々決勝)
27日	水	7:30	第4回健診・計量	当日出場者	10:30	競技開始(準決勝) 3位表彰
28日	木	7:30	第5回健診・計量	当日出場者	10:30 12:40	競技開始(決勝) 閉会式(表彰)

※25日以降の健診計量はさくらホテル(予定)

- 10 表 彰 各階級3位までの選手とする。
男子については、JOC ジュニアオリンピックカップ並びに三賞（優秀選手・技能・敢闘）を授与する。女子については女子最優秀選手賞を授与する。
3位の表彰は3月27日（水）の各試合終了後リング上で行う。

11 参加資格（男女共通）

- ① 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒（中等教育学校後期課程を含む）であること。
- ② 選手は、各都道府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒で、当該競技要項により大会参加資格を得た者であること。
- ③ 年齢は平成13年4月2日以降に生まれた者、但し同一学年での出場は1回限りとする。
- ④ 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。
- ⑤ 選手は本年度の総合健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。総合健診については選手手帳の本年度分「健康診断記録」に必要事項が記載され、医師の署名捺印がされていること。なお、一般診療以外に受診しなければならない総合健診の内容は以下のとおり。
 - (1) 血液、尿検査は年一回実施していること。
 - (2) 心電図、レントゲンは以下の節目に実施していること。ボクシング開始時、中学、高校の各入学時。
 - (3) CTスキャン（またはMRI）の実施済みの証明書で、頭蓋内病変、及びボクシング競技に支障のない、くも膜のう胞のない証明を受けていること。
（2014年度版選手手帳に明記、または証明書添付していること。）
- ⑥ 選手は選手手帳を携帯すること。不携帯や記載等に不備がある場合出場させない。（表紙に写真を貼付する。新規手帳の場合は前の手帳も合わせて携帯する。）
選手手帳は、記入できる新しいページが2ページ以上あること。（コピー不可）途中で記録欄がなくなった場合は失格となる。
- ⑦ （一社）日本ボクシング連盟に登録後8ヶ月で、指導者が試合出場を可能と認めた場合、所属連盟及びブロック連盟を通じて試合出場の届け出をし、出場することができる。ただし、中学より練習し、1年以上を経過した者については、従来通りの手続きで出場できる。また、女子に関しては、「申告書」記入し添付すること。
- ⑧ 申込日までに、平成30年度一般社団法人日本ボクシング連盟に登録済みの選手であること（未登録者の申込は受け付けない）。
- ⑨ 技術・体力ともに本大会の目的にふさわしい選手であること。
- ⑩ 参加資格の特例
 - 1) 上記①、②に定める生徒以外で当該競技に参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - 2) 上記③の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、2回限りとする。
- ⑪ 『大会参加資格を別途に定める規定』
 - 1) 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
 - 2) 以下の条件を具備すること。
 - ア) 大会参加を認める条件
 - a. 全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - b. 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。
 - c. 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常的に責任ある顧問教師のもとに適切に行われており、活動時間等が適切であること。
 - イ) 大会参加に際して守るべき条件

- a. 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を厳守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- b. 大会参加に際しては校長の認める学校の職員が引率するとともに、万一の事故発生に備えて、傷害保険に加入しておくなど万全の事故対策を講じておくこと。
- c. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

⑫女子は演技競技C級以上の認定を受けていること。

12 参加制限

- 男 子) ①出場チームは9ブロックの代表と開催都道府県チーム、日本連盟推薦選手とする。
 ②日本連盟推薦選手は、前年度の全国高校選抜大会、本年度の全国高等学校総合体育大会及び国民体育大会で優勝した選手とする。但し、階級を変更した場合は対象とならない。申し込み手続きは、各ブロックからとする。
 ③ブロック代表出場選手は、各ブロック選考委員会で代表と認めた選手で、各階級1名とする。
 但し、関東・関西・九州の選手数は以下の数とする。
 ピン・ウエルター・ミドル級は各1名。その他の階級は、各2名。
- 女 子) ④出場チームは9ブロックの代表と開催都道府県チーム、日本連盟推薦選手とする。
 ⑤日本連盟推薦選手は、前年度の全国高校選抜大会、本年度の全日本女子ボクシング選手権大会で優勝した選手とする。但し、階級を変更した場合は対象とならない。申し込み手続きは、各ブロックからとする。
 ⑥出場選手は、各ブロック選考委員会で代表と認めた選手で、各階級1名とする。
- その他) ⑦各ブロックのチームは、男女を含めて、ブロック監督1名、コーチ1名、選手及び参加校引率教諭1名で構成する。ただし、監督・コーチは平成30年度一般社団法人日本ボクシング連盟に登録済みの者に限る。
 ⑧開催都道府県チームの構成は、②、③、④、⑤、⑥、⑦に準じる。
 ⑨セカンドは、日本連盟に登録済みの者で、当該校の部顧問または、所属連盟が資格を与えた者で、さらにテクニカルミーティングに出席した者に限る。

13 参加料 選手1名につき 4,000円
 各都道府県より 10,000円 (本大会への参加の有無を問わない)

14 参加申込 所定の用紙「参加申込書」(男女別その1、その2、女子「申告書」)を3部作成し、各ブロック高等学校体育連盟ボクシング専門部で取りまとめの上、1部は各ブロック高等学校体育連盟ボクシング専門部で保管し、各1部を16項の(ア)・(イ)宛にそれぞれ書留郵便で申し込み、(ウ)へはデータを送信すること。尚、女子選手は別途「申告書」を作成の上、申込書に添付すること。(FAXでの申し込みは受け付けない。)

15 申込期日 平成31年2月15日(金) 必着

16 申し込み (ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
 一般社団法人 日本ボクシング連盟
 電話 03-3481-2333 FAX 03-3481-2334

(イ) 〒590-080 I 大阪府堺市堺区大仙中町12番1号 大阪府立堺工科高等学校内
 公益財団法人全国高等学校体育連盟ボクシング専門部事務局
 電話 072-241-1401 FAX 072-241-6160

(ウ) 〒374-0019 群馬県館林市尾曳町6-1 群馬県立館林女子高等学校内
 第30回全国高等学校ボクシング選抜大会事務局 三橋 淳
 E-mail mitsuhashi-jun@edu-g.gsn.ed.jp

- 17 選手変更 (1) 申し込み後の選手の変更は認めない。
(2) 事故による選手の変更は、ブロック当該階級の補欠選手とする。
(3) 変更届の締め切りは3月1日(金)とし、16項の(ウ)まで届けること。
- 18 宿 泊 別に「宿泊要項」を定める
- 19 引率・監督 (1) 出場する選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任をおうものとする。
(2) 引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。
(3) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保健等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都県における 規程が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。
- 20 連絡事項 (1) ヘッドガードはAIBA及び日連の検定品で、競技者所有のヘッドガードの使用を認める。なお、競技者はコーナーカラー(赤色及び青色)のものを着用しなければならない。グローブは大会本部で用意する。カッププロテクター等はチーム又は各自で持参すること。ハイカットタイプは禁止する。
(2) ユニホームはコーナーカラーのものを着用する。ベルトラインは6cm～10cm幅の赤、青以外の色で明白に色別されていること。
(3) 赤色または赤系統の色が含まれるガムシールドの使用は禁止する。
(4) 計量は、パンツ(スパッツは認めない)以外は裸で行い、選手が希望すれば、全裸で計量器に乗ることが出来る。(但し、計量は1回のみとする。)
(5) 視力は0.1以上なければならない。但し、ソフトコンタクトレンズを使用している矯正視力は両眼とも0.4以上なければならない。(着用者は、必ず点呼時に届け出なければならない。)
(6) 歯科矯正器具を装着して競技に出場する場合は、担当歯科医師からの競技許可の証明書を提出すること。
(7) ① 毛髪等については「一般社団法人 日本ボクシング連盟医事ハンドブック第5章 毛髪」を厳守すること。
ア、頭 髪：長さは眉、耳たぶ、首筋を越えてはならない。額にかかった長髪は視界を妨げるばかりではなく、眼球を傷つけることがある。
イ、あご髭：クリンチや衝突で相手の眼球を傷つけ、危険をもたらすとして禁止されている。同様に口髭や無精髭も認められない。
② 刺青については「一般社団法人 日本ボクシング連盟医事ハンドブック第5章 刺青」を厳守すること。刺青に関しては、その大小、場所を問わず、またシールによるものであっても出場における資格を失う。
(8) 健診時には事前に配布する「健康申告書」に必要事項を記入し、提出すること。
(9) バンテージは支給されたものに限る。
(10) 競技中の疾病、負傷の応急処置は主催者側で行うが、以降の責任は負わない。

21 問合せ先 〒374-0019 群馬県館林市尾曳町6-1 群馬県立館林女子高等学校内
第30回全国高等学校ボクシング選抜大会事務局 三橋 淳
E-mail mitsuhashi-jun@edu-g.gsn.ed.jp
電話 0276-72-0139 FAX 0276-72-7112

22 負担金振込先 金融機関 : 群馬銀行前橋駅南支店
口 座 : 普通0595445
名 義 : 高体連ボクシング専門部